

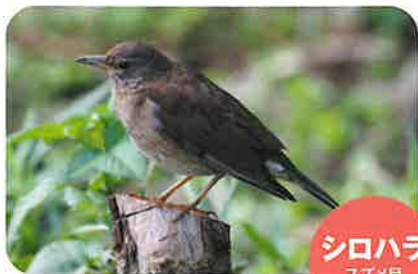
漫湖は 水鳥たちのオアシス

漫湖は、東アジアとオーストラリア地域を行き来する水鳥にとって、食糧となる稚魚や底生生物が豊富であるため重要な飛来地となっています。

そのため、国際的にも重要な渡り鳥たちの生息地を保護するために、漫湖はラムサール条約に登録されており、さらに「東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ」重要生息地ネットワークに参加しています。

ムナグロ、キアシシギなどのシギ・チドリ類を中心に、世界的にも希少なクロツラヘラサギやズグロカモメなども越冬しています。

漫湖はこのような渡り鳥たちが疲れをいやす大切な休息地、いわゆるオアシスなのです。



シロハラ
スズメ目
ツグミ科

生息区分 冬鳥
主な繁殖地 東アジア
主な餌 昆虫
全長 24cm

腹が白色で、尾羽の外側部が白色。木が茂った場所や芝地でよく見られる。方言名は「クワックワラー」。人が近づくと、クワッ、クワラーと鳴いて飛びだす。

漫湖で見られる時期(月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12



メダイチドリ
チドリ目
チドリ科

生息区分 旅鳥または冬鳥
主な繁殖地 ユーラシア大陸東部
主な餌 ゴカイ
全長 19.5cm

上面は褐色で、腹は白色。くちばしは黒色。雄の夏羽では頭部から胸がオレンジ色になる。立ち止まった時に、首を伸ばすようにして体をびよこりと上下に動かす動作が特徴的。クリリ、クリリ、と鳴く。

漫湖で見られる時期(月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

漫湖セルフガイド③

漫湖で出会える 鳥たち



この冊子は、漫湖で出会うことができる主な鳥を紹介したガイドです。より詳しいことが知りたい方は、漫湖水鳥・湿地センターのホームページにアクセスしてください。

<http://www.manko-mizudori.net/>



環境省 那覇自然環境事務所

チェックリスト

どんな鳥に出会うことができましたか？
今回出会った鳥をチェックしてみましょう！

出会えた鳥	チェック欄
シロハラ	
メダイチドリ	
チュウサギ	
アマサギ	
カワセミ	
セイタカシギ	
イソヒヨドリ	
トウネン	
ダイゼン	
ゴイサギ	



セルフガイドを楽しむために ～守って欲しいマナーとルール～

- 水鳥は大変警戒心が強いので、そっと観察しましょう。
- 漫湖の干潟は“泥干潟”なので、足を取られて危険です。勝手に入らないでください。
- ごみは必ず持ち帰りましょう。

漫湖水鳥・湿地センターのご案内

漫湖の自然に関する展示や情報提供、自然観察会などを行っています。何でも気軽におたずねください。

【開館時間】午前9時～午後5時(無料)
【休館日】毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始(12/29～1/3)
慰霊の日(6/23)

〒901-0241 沖縄県豊見城市宇豊見城982
TEL.(098)840-5121 FAX.(098)840-5118

【参考文献】
◎フィールドガイド 日本の野鳥(財団法人 日本野鳥の会) 山溪ハンディ図鑑7
◎日本の野鳥(財団法人 山溪谷社) ◎沖縄の野鳥(嶺南報出版)
【写真提供】
山城正邦氏、宮城国太郎氏(沖縄野鳥の会)



チュウサギ
コウノトリ目
サギ科

生息区分 冬鳥
主な繁殖地 国内では本州～九州
主な餌 魚
全長 69cm

足は黒色。夏羽ではくちばしが黒く、胸部と背に長い飾り羽があり、冬羽ではくちばしが黄色で先端がわずかに黒く、飾り羽がない。ダイサギより一回り小さい。グアア、グアア、としわがれた声で鳴く。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



アマサギ
コウノトリ目
サギ科

生息区分 冬鳥または旅鳥
主な繁殖地 国内では本州～九州
主な餌 ミミズ、虫
全長 50.5cm

夏羽ではオレンジ色の飾り羽があり、冬羽では、全身が白くなる。くちばしは黄色で、足は黒色。グウア、グウア、と鳴く。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



カワセミ
ブッポウソウ目
カワセミ科

生息区分 留鳥
主な繁殖地 国内ではほぼ全国
主な餌 魚
全長 17cm

背はコバルトブルーで、腹がオレンジ色。横枝や杭にとまり、停空飛行(ホバリング)をして、狙いを定めると水中にダイブしてくちばしで魚を捕らえる。方言名は「カーラカンジュー」。チーツ、チツチと澄んだ声で鳴く。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



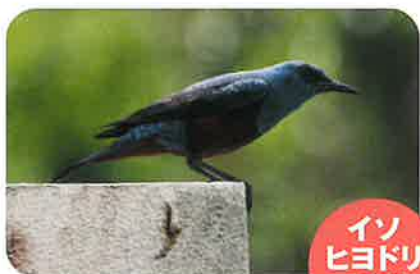
セイタカシギ
チドリ目
セイタカシギ科

生息区分 冬鳥
主な繁殖地 国内では局地的
主な餌 水生昆虫
全長 32cm

ピンクの細長い足が特徴で、水辺で軽やかに餌をとる姿から「水辺のパレリーナ」の愛称がある。くちばしはまっすぐで細長い。ピューイツ、ピューイツ、と鳴く。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



イソヒヨドリ
スズメ目
ツグミ科

生息区分 留鳥
主な繁殖地 国内ではほぼ全国
主な餌 昆虫
全長 23cm

オスは背が深い青色、腹は赤茶色で目立つ。メスは褐色でうろこ状の斑点があり地味。方言名は「イシサーサー」。鳴き声は「ツツピーーコピールルル」で、高い場所ですえづっているのをよく見かける。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



トウネン
チドリ目
シギ科

生息区分 冬鳥または旅鳥
主な繁殖地 北半球北部
主な餌 ゴカイ、カニ
全長 15cm

くちばしが短く、体の大きさはスズメより少し大きいくらい。シギの中で最も小さい種。群れで行動し、浅湖には群れで飛来する。チュル、チュルと鳴く。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



ダイゼン
チドリ目
チドリ科

生息区分 冬鳥
主な繁殖地 北半球北部
主な餌 ゴカイ、カニ
全長 29.5cm

夏羽では、顔から腹部にかけて黒色。冬羽では腹部は白色に変わる。ムナグロに似ているが、ダイゼンのほうが一回り大きくて、冬羽の色が灰色っぽい。ピューイー、ピューイーと尻上がりの声で鳴く。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



ゴイサギ
コウノトリ目
サギ科

生息区分 冬鳥または留鳥
主な繁殖地 国内では本州～九州
主な餌 小魚、カニ、昆虫
全長 58cm

夜に泣きながら飛んでいるところから、県内では「ユーガラサー(夜ガラス)」と呼ばれている。幼鳥は成鳥とは違った色をしていて、全身が茶褐色に黄色がかった白色の斑点が混じり、「ホシゴイ」ともよばれる。

■ 浅湖で見られる時期(月)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----